

市民シンポジウム

“どうする東山湿地、その後”

～次世代につなぐ～

定員
80名

事前
参加申込制

参加料
無料

日時：2025年8月24日(日)

午後1時～4時30分

会場：今池ガスビル プラチナルーム

「なごや東山の森 水辺・湿地保全再生プラン」を策定して以降、
湿地再生の試行錯誤が続いています。

湿地再生には長期にわたる継続的な働きかけが必要です。

また、生育生息する希少種等への外来種問題や盗掘、乱獲等の不正
行為など様々な課題があります。

さらに、その活動を進める市民団体も
メンバーの固定化や高齢化が進んでいます。

そこで、湿地再生の先進事例を学びつつ、
これまでの取り組みを振り返り、みんなで
問題点を共有し、解決策を探ります。

基 調 講 演

増田 理子 氏 名古屋工業大学教授

湿地再生のための実験的取り組みとその結果

話 題 提 供

長谷川 泰洋 氏 名古屋産業大学准教授

森づくりガイドラインから見た東山の森と湿地

小池 敦夫 氏 NPO法人なごや東山の森づくりの会
東山の森 水辺・湿地保全再生プランの概要と実践課題

山守 英朋 氏 名古屋環境科学調査センター主任研究員
水位モニタリングから見た東山湿地

高橋 幸希 氏 NPO法人なごや東山の森づくりの会
東山湿地のトンボ、今昔

栗本 紗弥 氏 NPO法人なごや東山の森づくりの会
ハンノキ湿地の外来種問題

パネルディスカッション

コーディネーター 長谷川 泰洋 氏

パネリスト 増田 理子 氏 山守 英朋 氏 栗本 紗弥 氏
小池 敦夫 氏 高橋 幸希 氏

参加申込 先着順にて申し込み受付します。
定員(80名)になり次第、締め切らせて
いただきます。

申込方法 下記必要事項をご記入の上うえ、
なごや東山の森づくりの会のホームページ内の
問い合わせ欄からお申し込みください。

①氏名 ②電話番号 ③メールアドレス ④シンポジウム参加希望

ホームページアドレス：<https://higashiyama-mori.sakura.ne.jp/>

右のQRコードは直接問い合わせ欄につながります。▶

申込締切 令和7年8月10日(日)



NPO法人 なごや東山の森づくりの会

あいち森と緑づくり税を財源とする「県民(市民)参加の緑づくり事業」により実施しています。



令和7年度 市民参加による森と水辺・湿地保全再生事業 活動スケジュール



第1回 4月19日^土 9:30~12:00

まずはやってみよう！

(天白溪湿地)

湿地の現状を見るとともに、
水位モニタリングや間伐体験を行う。

第2回 5月17日^土 9:30~12:00

実践！除間伐(Ⅰ)

(天白溪湿地)

湿地周辺の間伐を行う。
さらに、谷筋に沿って土砂止めなどを行う。

第3回 6月21日^土 9:30~12:00

実践！除間伐(Ⅱ)

(大坪湿地)

湿地周辺の間伐を行う。
さらに、谷筋に沿って土砂止めなどを行う。

第4回 8月24日^日

13:00~16:30

定員
80名

市民シンポジウム

“どうする東山湿地、その後” ～次世代につなぐ～



第5回 9月20日^土 9:30~12:00

実践！除間伐(Ⅲ)

(天白溪湿地)

湿地周辺の間伐を行う。
さらに、谷筋に沿って土砂止めなどを行う。

第6回 10月18日^土 9:30~12:00

大柴刈り大会

(天白溪湿地)

定員
80名

企業などの参加も得て、
広範囲で間伐を行う。



第7回 11月15日^土 9:30~12:00

竹取物語

(ハンノキ湿地ほか)

定員
80名

企業などの参加も得て、
竹やぶを竹林や雑木林に戻す。

第8回 12月20日^土 9:30~12:00

実践！くて手法！

(天白溪湿地)

ササ刈りやヨシ刈りを行い、
”くて手法”を実践する。



第9回 1月17日^土 9:30~12:00

間伐材を活用する

(天白溪湿地)

間伐材を活用して、
木道やベンチづくりを行う。

第10回 2月21日^土 9:30~12:00

やり残しを仕上げよう そして、ふり返ろう

(天白溪湿地)

湿地を観察して、
これまでの成果を振り返るとともに、
今後の活動について考える。

● なお、各回ごとの参加も可能です。
なごや東山の森づくりの会のホームページ内の
問い合わせ欄(表面のQRコード)からお申し込みください。